

しょうなんびょういん

昭南病院

http://www.aisei-kai.com/

肺がん

わが国で最も死亡率の高いがんである肺がん。その予防法や治療法について、茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンターで長年勤務された経歴を持つ専門医の朝戸裕二Dr.にお聞きしました。

A Q どんな人が肺がんになりやすいのでしょうか

一番多いのが、たばこを吸う人です。吸わない人が肺がんになります。リスクを1とする、喫煙者が肺がんにかかるリスクは4~5となります。さらにがんの種類を見ても、喫煙者の場合は増殖のスピードが速く、転移することの多い『たちの悪いがん』であるケースが多々見受けられます。二番目にリスクが高いのは、これも喫煙と関連しますが、有害物質を長期間吸入することによって肺が炎症を起こす慢性閉塞性肺疾患(COPD)や、間質性肺炎などの基礎的疾患を持つ方です。

A Q 注意が必要な症状や検査方法等を教えてください

せき・たんに異変を感じた場合は受診をしてください。肺がんは自覚症状が現れにくいので、症状に気づいたときにはがんが進行してしまっていることも往々にしてあります。日本で発症率が一番高いがんは胃がんであるということをご存知でしょうか。症状が進んでしまうと肺がんは治りにくくなってしまうので、早期発見が治療の力ぎを握ります。これまで肺がんは、レントゲン検査によって見つかることがほとんどでした。しかし最近は、体の内部を断層と

して撮影できる精密なCT検査が行われ、より早い段階で肺がんを見つけられるようになりました。検査による被ばくが心配な方は、低線量CTもあるので気軽に尋ねてみてください。その後転移がないかどうかをPET CTやMRIで調べることもあります。

A Q 肺がんの治療方法・手術について教えてください

肺がんの治療は患者さんの進行具合によって変わります。手術は胸の下3か所に1.5cmほどのポートを作つて行われる胸腔鏡下手術が主となっています。傷口が小さい低侵襲手術は3時間~3.5時間ほどで済み、患者さんの体に6~8cmを切開し、さらに胸部の2~3.5cmを切開して、すぐに肺がんのリスクが減るわけではありません。禁煙後20年たつてやつと肺がんの発生率は非喫煙者と変わらなくなると言われています。しかし、だからと言つて遅いことはありません。禁煙後20年たつてやつと肺がんのリスクが減るわけではありません。もちろんたばこをやめ

かかる負担も小さいので、術後10日~2週間で退院する方が多いようです。その後は定期的に外来を受診していました。抗がん剤等の治療が行われますが、がんの進行度等によって内容は異なります。

A Q 肺がんにならないために気を付けるべきことは?

まずは「たばこをやめる」とことです。もちろんたばこをやめすぐに肺がんのリスクが減るわけではありません。禁煙後20年たつてやつと肺がんの発生率は非喫煙者と変わらなくなると言われています。しかし、だからと言つて遅いことはありません。禁煙に取り組んでいかがでしょう。周りにいる大切な人たちを受動喫煙(副流煙)の危険にさらさないためにも、禁煙に取り組んでいかがでしょう。一人で禁煙するのが困難な場合には、禁煙外来で相談して医師と二人三脚で取り組む方法もあります。もし肺がんになつたとしても早く定期検診を受けるよう心掛けましょう。喫煙者は1年に1度のCT検診をお勧めです。



呼吸器のみでなく消化器の手術も得意な朝戸先生は、ベストドクターズ社によりベストドクターとして認定されている



大隅の地域医療を担う昭南病院

お答えいただいたDr.



朝戸 裕二 医師
Yuji Asato

Profile

1986年宮崎大学医学部卒業、1986年三井記念病院外科レジメント、1990年9月千葉県セントマーガレット病院外科医員、1992年4月茨城県立中央病院・県地域がんセンター外科医員、1997年同外科医長、2001年厚労省主催の研修を3か月間国立がんセンター中央病院で履修、2004年同手術部長、2005年同第2病院部長
●日本呼吸器外科学会専門医
●日本胸部外科学会認定医
●日本外科学会専門医
●日本呼吸器内視鏡学会専門医
●日本消化器外科学会専門医

昭南病院 DATA

診療時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~12:30	○	○	○	○	○	○	/	/
14:00~17:00	○	○	○	○	○	○	/	/

※呼吸器外科診療曜日については病院へお問合せ下さい

TEL 099-482-0622

- 住所/曾於市大隅町下窪町1番地
- 駐車場/100台
- アクセス/東九州自動車道曾於弥五郎インターチェンジから車で5分
- 関連施設/ケアセンターやごろう苑、北地域診療所、大隅町在宅介護支援センター、総合在宅ケアセンターやごろう苑、他